

キリング・マシン／怒りの爆走（1983）

KILLING MACHINE
GOMA-2

メディア 映画

ジャンル アクション

製作国 スペイン／メキシコ

時間 93分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

元テロリストのトラックが、妊娠中の妻を農協の親分率いる集団に殺される。復讐を誓った男はかつての同志の協力を得て、彼らを追い詰めてゆく。御都合主義に溢れた設定がビックリのアクションもの。主人公が元テロリストで爆発物のエキスパートという設定も凄いが、農協のボスがトラックを襲撃する理由が“安く売られちゃ困る”というだけだったりするのには驚きのあまり腰が抜けてしまう。爆弾を使った復讐劇は計画が行き当たりばったりで迫力も感じられない。サスペンスを盛り上げていくことをまるで考えていない演出にも問題がある。濃い顔だちときつめのメイクという印象が強いM・ヘミングウェイ（96年にダイエット事故で故人となった）が意外なほど可愛らしく撮られていることには注目。

【クレジット】

監督	D・J・アンソニー・ローマ	D.J. Anthony Loma	
製作	カルロス・ヴァサロ	Carlos Vasallo	
脚本	D・J・アンソニー・ローマ カルロス・ヴァサロ	D.J. Anthony Loma Carlos Vasallo	
撮影	アレハンドロ・ウジョア	Alejandro Ulloa	
音楽	ガイド&マウリツィオ・デ・アンジェリス	Guido & Maurizio de Angelis	
出演	ホルヘ・リヴェロ	Jorge Rivero	ジェマ
	リー・ヴァン・クリーフ	Lee Van Cleef	ジュロット
	マーゴ・ヘミングウェイ	Margaux Hemingway	ジャクリーン
	リチャード・ジャッケル	Richard Jaeckel	マーティン
	ウィリー・エイムス	Willie Ames	トニー
	フランク・ブラナ	Frank Brana	ペイオ
	アナ・オブregon	Ana Obregon	エライザ
	アルド・サンブレリ	Aldo Sambrell	ピコット
	ヒューゴ・スティグリッツ	Hugo Stiglitz	コルド